

わたしたちの生活と森林	()組	氏
	()番	名


ゆうこさんたちのクラスでは、日本の森林とわたしたちの生活とのかかわりについて学習した後、宮崎県の森林について調べ「森林新聞」としてまとめることになりました。

【資料1 ゆうこさんたちのまとめた「森林新聞」の一部（前半）】

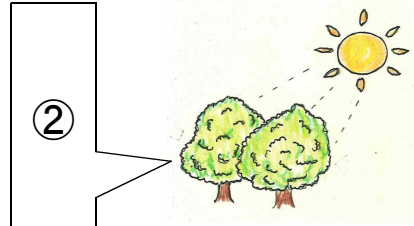
森林新聞 — 宮崎の森林とわたしたちの生活 —

5年1組
ゆうこ・なおみ・たくや


私たちのくらしに欠かせない森林 —おもな森林のはたらき—




①



②



③



④


宮崎県の県木

宮崎県には、次の3つの県木があります。

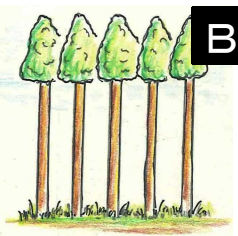
- **フェニックス**
びょうちゅうに強く、じゅんめいの長い木です。
- **ヤマザクラ**
山地に自生する野生のサクラです。
- (⑤)
日南の飫肥地方で江戸時代から植えられました。

人工林と天然林 ※人の手で植林したものを人工林、自然にできたものを天然林といえます。

A



B



記号	森林の種類	特ちょう
A	(a) 林	(A)
B	(b) 林	(B)

【森林面積の比かく (H24)】

全国	67%
宮崎	76%

【森林にしめる人工林のわり合 (H24)】

全国	41%
宮崎	59%

宮崎は全国にくらべ、森林面積が広く、人工林のわり合が高い。

(林野庁ホームページより作成)

(1) 資料1の(①)～(④)にあてはまる森林のはたらきを、次のア～エからそれぞれ選んで、記号を書きましょう。

- ア つかれをとったり気もちをよくしたりします。
- イ 空気中の二酸化炭素を酸素にかえ、温だん化をふせぎます。
- ウ 雨水を地中にたくわえてゆっくりと流し、災害をふせぎます。
- エ 生活に必要な木材を育てます。

①	
②	
③	
④	

(2) 資料1の(⑤)の県木の名前を書きましょう。

- (3) 資料1のA、Bの絵を参考にして、資料1の(a)(b)に人工林・天然林のどちらかを書きましょう。また、下のア～エの特ちょうを(A)(B)のどちらかに分けて書きましょう。
- ア 日光が下の方までとどかないので、うす暗い
 イ 木がきれいにならないでいる
 ウ 下草がないので、移動や作業がしやすい
 エ 緑が多いので、たくさんの生き物がいる

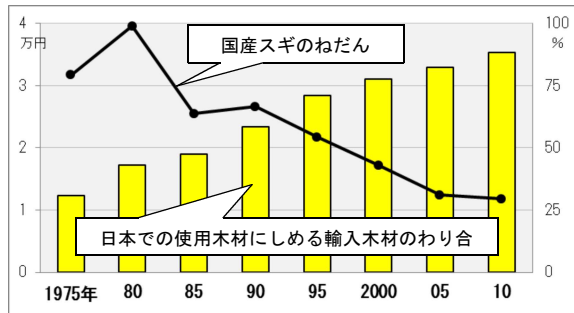
記号	森林の種類	特ちょう
A	()林	
B	()林	

【資料2 ゆうこさんたちのまとめた「森林新聞」の一部(後半)】

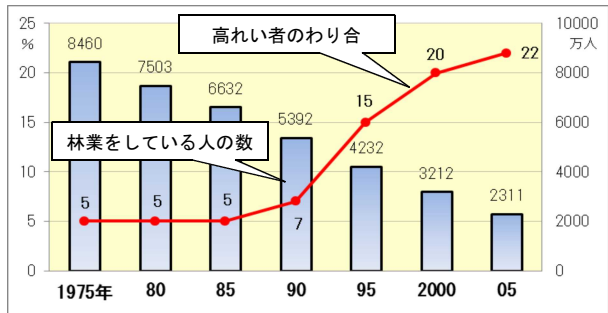
森林があぶない!

私たちの生活に欠かせない森林。それを守っていくには…

【グラフ 輸入木材と国産スギ】



【グラフ 宮崎県で林業をしている人】



(農林水産省ホームページより作成)

あぶない! ① 日本国産のスギのねだんが安くなり、木材の輸入がととも増えきている。このままでは、日本の森林を守る林業があぶない。

あぶない! ② (⑥)。このままでは、宮崎の森林を守る林業があぶない。

新しいぜい金の登場

⑦宮崎県では、平成18年から「森林環境税」が導入されています。

- (4) 資料2のグラフ「宮崎県で林業をしている人」をふまえて、(⑥)にあてはまる宮崎県の課題を書きましょう。

- (5) 資料2の下線部⑦にあるように、宮崎県では「森林環境税」という税金を導入していますが、(1)～(4)の内容や右の資料3などをふまえ、その税金が導入された理由を考えて書きましょう。

【資料3】税金とは

税金とは、わたしたちが生活するのに役立つ活動や、みんなでささえ合う活動などを行うために集められるお金のことで、わたしたちの安全・安心なくらしを支えるための「会費」であるといえます。

(財務省ホームページより作成)